大和郡山市の農業の現状について

尾口 五三議員

本市における農地中間管理事業や青年就農の状況と、 特色を生かしたビジョンについて質疑し、新規就農 者の参入や地域・農業者のより一層の支援を訴えました。

農地中間管理機構の活用は現在まで124件、485 筆、40.4haの実績があり、現在も借受希望は 28経営体が登録しています。新規就農者は平成24年度 から9人おられ、国の給付金制度を活用し、イチゴ、ナス、 トマト等を栽培されています。本市では様々な農作物が栽培・販売されていますが、県・市・地元が一体となって産地施策を計画しているものもあり、市として地域や農業者の手助けになるよう、農業委員会やJAと連携し、販売P Rや環境整備等、国・県と共に支援していきたい。

①生活支援・貧困対策について

②塩漬け土地について 上田 健二 議員

①新型コロナウイルスの影響で「学費が支払えない」「アルバイトが出来ず生活に困っている」「奨学金の返済が困難」といった学生・卒業生に対する市の支援は?②旧同和事業で作られた不良資産化した土地を、若者定住施策として価格を下げて売却するべきだがどうか。

①昨年度、生活が困窮している学生の支援として、「国の学生支援・緊急給付金」の受給者に、本市独自の上乗せ事業を実施しました。学生支援では、学費や生活費などの給付金支給や奨学金など、様々な情報を注視し、より良い施策を検討してまいります。②分譲住宅42区画につきましては、再鑑定を行い、近隣の地価の変動を反映させた上で、土地売買が実現できるよう考えていきます。

職員の人事評価について

林 浩史議員

市民生活の維持・向上のためには、職員に対する計画性を持った人材育成が重要であり、職員が努力した成果が絶対評価として評価され、給与に反映される人事評価制度が必要であるが、どのように考えているか。

人事評価制度を活用した人材育成の強化は、市民生活の維持・向上に必要不可欠かつ重要な課題であると認識しています。人事評価制度については、評価結果の活用を開始しておりますが、絶対評価により、職員の努力の成果を公正に評価した結果を給与等の処遇に反映していくことが重要であります。また、職員のモチベーションの向上を促す人材育成を実施し、市民サービスの向上に努めます。

市の発展と市民の誇りについて

冨野 孝之 議員

市の発展には、①全産業の企業、店、農家など個人事業者までが平等に自らPRする場が必要。PRの現状と今後の改善策は?②市内事業者の入札参加機会確保の柔軟対応は?③新規就農者育成に向け地域農村リーダーへの協力依頼は?市民の誇りに関し、④道路の無電柱化や⑤アダプトロード(市と市民・企業が美化で協力)事業取組みの考えは?

①今後も市HP・紙媒体等で情報発信に努めます。 ②地域活性化の観点から金銭的な面だけではなく柔軟な対応が必要と考えます。③就農予定者を地域に紹介し、耕作地を選定しています。④調査検討し、まちづくりに反映していきます。⑤創設に向けて調査研究を進めます。

①水道スマートメーターについて②女性 の就労支援について 西村千鶴子 議員

①使用水量がリアルタイムで把握でき、ひとり暮らしの方の見守りも出来るスマートメーターの導入について、市の考えは?②コロナ禍で就労状況が悪化し、経済不安を感じる女性も含め更なる女性就労支援の拡充策は?

①水道スマートメーターの導入は、費用等で課題があり、現状では施設更新を優先したい。県域水道一体化の場合は、スケールメリットが期待でき、今後は、見守り機能など、サービス向上のため情報収集に努めたい。②女性就労支援は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、ハローワークと協議し、市内大型店舗での「子育て応援・出張ハローワーク相談会」の開催を進めるなど、関係機関と連携して更に女性の就労支援に努めていきたい。

教育予算の増額について

金銅 成悟 議員

①郡山西、郡山北小学校で、再任用職員が砂を公園へ運び真砂土を購入して運動場を整備できないのか。 ②体育館の床の傷みが酷い郡山、郡山東中学校の補修はどうなったのか。 ③高校生、大学生の水泳部の協力で、小学 1年生の夏休みに子供達が泳げるようにはできないのか。

①小中学校では、限られた配当予算の中で運動場の 真砂土などの補充に努め、教育委員会でも抜本的な 問題の解決に向けて予算確保に努めていきます。②学校現 場とも調整し、限られた予算の中で「緊急性と安全性」を 総合的に判断し対応しております。③小学1年生の学習指 導要領では「水遊び」が中心で、全ての小学1年生の子供 達が泳げるようにする授業は行っていないものです。